

受講の流れ(予定)

1. 受講者の募集から決定まで

受講者の募集
・本会加盟団体 ・本会が特に認める国内統括競技団体 ※上記団体を通じて受講者を募集する。

受講希望者の審査
・各団体から推薦のあった受講希望者を、本会で審査し、受講者を内定(4月下旬) ・受講内定者に「内定通知」と「受講の手引き」を送付

受講内定者の申込み手続き
・受講内定者は「指導者マイページ」から受講申込み手続きを行い(5月上旬～中旬申込締切)、受講料を納入(5月中旬入金締切)

受講者の決定
・本会から下記関係書類を送付(6月中旬) 受講決定通知／受講者証／共通科目受講会場通知 テキスト・ワークブック(共通科目・専門科目)

2. 講習会受講・検定試験受験の流れ

受講有効期限(5年間)内に共通科目講習会・専門科目講習会をすべて受講し、共通科目検定試験および専門科目理論試験に合格しない場合は、受講者としての権利をすべて喪失することになります。
(共通科目、専門科目の順は問いません)

<共通科目>

① 自宅学習
・共通科目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの各自学習を行う

② 共通科目講習会
・40時間、5日間 ・全国4地区10会場で開催 ・7月～11月

③ 共通科目検定試験
・200問マークシート式(割合合格) ・全国6地区で開催(予定) ・12月～1月、2月～3月のいずれか(予定)

<専門科目> ※1期→2期→3期→4期→5期の順で受講し、受験すること

① 専門科目1期講習会
・12.5時間、2日間(東京近郊) ・1会場で開催 ・平成28年11月(予定) ・1期講習会を受講しない場合は、2期講習会を受講できない。

② 専門科目2期講習会
・29.5時間、4日間(東京近郊) ・1会場で開催 ・平成30年1月～2月(予定) ・2期講習会を受講しない場合は、3期講習会を受講できない。

③ 専門科目3期講習会
・38時間、5日間(東京近郊) ・1会場で開催 ・平成30年5月～6月(予定) ・3期講習会を受講しない場合は、4期講習会を受講できない。

④ 専門科目4期講習会
・51時間、8日間(東京近郊) ・1会場で開催 ・平成30年8月～9月(予定) ・4期講習会を受講しない場合は、5期講習会を受講できない。 ※日本赤十字社「救急法救急員養成講習会」認定証取得者のみ受講できる

⑤ 専門科目5期講習会
・47.5時間、8日間(愛知県) ・1会場で開催 ・平成30年10～11月(予定) ・5期講習会を受講しない場合は、専門科目検定試験を受講できない。

<専門科目検定試験>

① 理論試験
・平成30年11月上旬～下旬(予定) ・220問のマークシート式 ・全国6ヶ所で開催

※専門科目講習会をすべて受講したものが受講できる
※理論試験合格までの有効期限は5年間とする。

② 実技試験
・平成31年2月上旬～3月下旬(予定) ・全国2地区で開催

※理論試験に合格しなければ実技試験を受講できない。
※受験料: 32,400円(1回につき)
※実技試験の実験機会は受講有効期限内に開けず2回とする。

3. 検定試験結果通知から修了・登録まで

検定試験結果通知
・本会から各受講者に検定試験の結果を通知。 ただし、共通科目、専門科目いずれの検定試験も受験していない受講者には通知しない。

共通科目・専門科目修了者
・本会から登録手続きに関する資料等を送付

登録手続き
登録手数料および登録料(23,000円)の納入

登録認定
・本会から認定証、登録証を送付 ・登録は4年毎に更新 ※更新登録料20,000円 ※資格を更新するためには定められた業務研修およびGPR+AED講習を受講しなければならない

未修了者
・本会から検定試験の結果通知を送付 ・退試験の案内も同封